

江戸の美と装い  
豊国と写楽

SHARAKU and TOYOKUNI

2016年

6月18日(土) - 8月14日(日)



歌川豊国  
今やう娘七小町・圓寺小まち(部分)

# 江戸の人々を夢中にさせたファッション

江戸時代、歌舞伎は人々の最大の娯楽で、役者絵や美人画等の浮世絵は、最良の役者や評判娘を身近に眺めるプロマイドでした。

本展では、颯爽と姿を現し、忽然と姿を消した東洲斎写楽（生没年不詳）とそのライバルで、のちに浮世絵界で最大の流派となる歌川派を拡大した歌川豊国（1769-1825）を軸にした浮世絵を中心に140点を展示します。

浮世絵を通じて、江戸の人々を夢中にさせたファッションにスポットを当て、生き生きとした人物、流行のしぐさ、色鮮やかな着物、柄や模様などの繊細さをご覧いただき、その変遷をたどります。江戸の賑わう空気を感じていただきながら、魅力的な装いをお楽しみください。

## I 写楽・豊国と その周辺の絵師たち



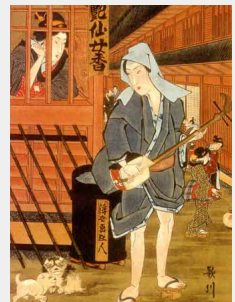
左から：東洲斎写楽 風龍蔵の金貨石部金吉／鳥居清長 当世遊里美人合・又江涼／葛飾北斎（春朗落款） 風流四季の月・なつ

## II 豊国の系譜 文化期以降—幕末まで



左から：歌川豊国 今やう娘七小町・清水小まぢ／歌川国芳 御扇屋掘虎木下 中村歌右衛門の真柴久吉、坂東勝次郎のてる若／歌川国貞 当世三十二相・しまひがてき相

## III 肉筆画



左から：歌川国久 雪の大川端を急ぐ芸者(部分)／歌川広重 岡場所の女(部分)／歌川国宗 美艶仙女香の店先(部分)

## 関連イベント

## ◆講演会

「写楽のミステリーの時代」

日程：6月18日(土)

時間：14:00-15:30 (13:30開場)

講師：中右瑛さん(国際浮世絵学会常任理事)

会場：4F 第1セミナー室

定員：100名(先着順)

※参加無料／要申込

## ◆ギャラリートーク

日程：7月17日(日)、8月11日(木・祝)

時間：各日 14:00-(約30分)

解説：当館学芸員

※要入館料／申込不要

## [申込方法]

電話・FAXのいずれかで「名前(ふりがな)・連絡先・6/18講演会」を明記の上、お申込みください。

電話：078-858-0050 FAX：078-858-0058

## 写楽と豊国 江戸の美と装い

2016年

6月18日(土) - 8月14日(日)

開館時間：10:00-18:00 (入館は17:30まで)

休館日：月曜日、6月7日(火)～17日(金)、

7月19日(火)ただし7月18日(月・祝)は開館

入館料：一般：500円、小中高65歳以上：250円

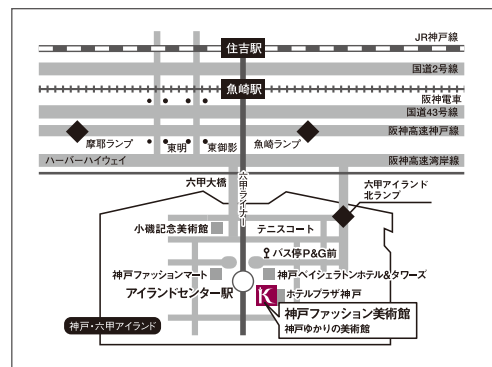
※「神戸ゆかりの美術館」、「小磯記念美術館」へは当日入館券の半券提示により割引料金で入館できます。

※上記料金で特別展示とベーシック展示の両方をご覧頂けます。

主催：神戸ファッション美術館、神戸新聞社

後援：サンテレビジョン、ラジオ関西

展示協力：大阪樟蔭女子大学

和装で  
ご来館の方は  
入館無料

駐車場は、美術館隣接のタイムズ神戸ファッションプラザをご利用下さい。(有料)

[電車ご利用の場合]

JR「住吉駅」・阪神「魚崎駅」のりかえ六甲ライナー「アイランドセンター駅」下車南東すぐ

[お車ご利用の場合]

阪神高速神戸線「摩耶」・「魚崎」ランプから約10分

阪神高速湾岸線「六甲アイランド北」ランプから約2分

三宮からハーバーハイウェイ経由約15分

## お問い合わせ(広報担当)

TEL：078-858-0050

FAX：078-858-0058

Eメール：press@fashionmuseum.or.jp